



「ニューズレターの発刊にあたって」

山口大学長 丸本卓哉

2006年の資料によると、山口大学の留学生は約325名を数えるまでになり、対象国は28カ国・地域（2006年11月現在）に及んでいます。中国を始めとして韓国、タイ、バングラデシュ、ベトナム等アジアの国々が中心ですが、近年、エジプト、ブラジル、イラン等、中東や南米からの留学生も増えています。まさしく、インターナショナルになっています。留学生のみなさんには勉学修了後、自国に戻って国の発展に貢献したり、国際的な職場で活躍したりと、大活躍をされている方々が多く、山口大学にとっても嬉しいことです。この度、山口大学に留学し、すでに卒業された方々と山口大学を結ぶニューズレターの発刊が出来ることになり、学長として心より喜んでいます。

みなさんとのコミュニケーションのひとつとして、このニューズレターを利用していただき、山口大学及び日本との友好関係を大事に育てていただきたいと願っています。

みなさま方の今後益々のご発展とご活躍を祈り、ニューズレター発刊の挨拶といたします。

山口大学のシンボルマークについて（平成16年制定）

シンボルマークは未来をまっすぐに見据えた顔を表現しています。それはまた、個性を大切にされた教育・研究を育む学問の芽であり、世界に向かって大きく開いていきます。

シンボルカラーはピーコックグリーンと若葉色。自然をイメージさせるグリーンを基調として、大学の実直さと安心感を表現しています。

私たちは、人に、学問に、地域に、そして世界に、まっすぐ向き合い、行動します。

がくぶ けんきゅうか きんきょう
学部・研究科の近況

こうがくぶ りこうがくけんきゅうか
工学部・理工学研究科

Faculty of Engineering / Graduate School of Science and Engineering
http://www.eng.yamaguchi-u.ac.jp/ http://www.gse.yamaguchi-u.ac.jp/



理工学研究科では2006年度に新しく大学院の再編が行われました。この再編は、社会が求める質の高い人材（博士前期課程にあつては「高度専門科学技術人材」、博士後期課程にあつては「イノベーション創出型の研究・開発人材」）を輩出することを目的にしています。この中では理学と工学の融合による環境共生系専攻が編成されました。工学部では2008年度から、物質の循環に基盤を

おいた環境との共生技術にかかわる教育を行う循環環境工学科が開設されます。

いがくぶ いがくけいけんきゅうか
医学部・医学系研究科

Faculty of Medicine and Health Sciences / Graduate School of Medicine
www.med.yamaguchi-u.ac.jp/ http://ds22.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~igakubu/medic/index.cgi

他の学部と同様に、医学部の教育研究組織は医学系研究科に統合され、同研究科に保健学専攻（修士課程）も新設されました。本研究科は医学（医学、保健学）、工学、農学、理学が融合・独立しつつ、人間の健康に資する生命科学の発展に寄与する研究を実践しています。生命科学における専門的な知識と技術を修得し、社会のニーズと時代の変遷に対応でき、豊かな人間性と崇高な倫理観を有する人材を育成しています。



りがくぶ
理学部

Faculty of Science
http://www.sci.yamaguchi-u.ac.jp/



サイエンスワールドのようす

理学部は2006年4月に学科を再編し、数理科学科、物理・情報科学科、生物・化学科、地球圏システム科学科の4学科に改めました。新しい組織の下で学生の皆さんは総合的な教養と自然科学の総合的・専門的知識を学んでいます。また、理学部では最新の科学の成果を地域社会に広め、特に若者の科学への関心を高めるために高校生や一般市民の方を対象にサマースクールやサイエンスワールドなど、様々な活動に取り組んでいます。

せいぶつしげんかんきょうかがくが せいぶつきのうがくがくが じゅういがかく がくが ぜんがくが のうがく
生物資源環境科学科、生物機能科学科、獣医科学科の3つの学科になっています。前2学科は農学
けんきゅうか (修士)、鳥取大学大学院連合農学研究科 (博士後期課程) へ連結しています。平成18年度



ざいふ じゅうがくせいげんがくりようこう
大宰府への留学生見学旅行

しんせつ おうようぶんしせいめいかがくせんこう いがくけいけんきゅうか
新設の応用分子生命科学専攻(医学系研究科)
に、以前農学部へ所属していた教員5名が配
置換していますが、現在も農学部内で教育研
究しています。1月1日現在、農学研究科に
4名、連合農学研究科に17名、医学系研究
科に1名の留学生が在籍しています。

れんごうじゅうい がくけんきゅうか 連合獣医学研究科

United Graduate School of Veterinary Science

<http://ds22.cc.yamaguchi-u.ac.jp/renju/index.html>

へいせい ねんど めい がくせい れんごうじゅうい がくけんきゅうか ざいせき
平成18年度は、94名の学生が連合獣医学研究科に在籍しました。また、11名の学生が修了し、
獣医学博士になる予定です。さらに、33名の新生が入
り、そのうち3分の1がアジア・アフリカからの留学生
でした。この平成19年3月には、林俊春研究科長が退任
し、新研究科長に田浦保穂教授が就任しました。また、
平成18年3月には萬場光一教授が退任し、新しく音井威
重教授が赴任されました。



しゅうりょうしき
修了式の様子

きょういくがくぶ きょういくがくけんきゅうか 教育学部・教育学研究科

Faculty of Education / Graduate School of Education

<http://www.edu.yamaguchi-u.ac.jp/>

きょういくがくぶ たい けうしき きょうどうがたきょうしきけんしゅうけいかく とりくみきかん ねん もんぶかがくしゅう へいせい
教育学部の「ちゃぶ台」方式による協働型教職研修計画(取組期間2年)が、文部科学省の平成
17年度「大学・大学院における教員養成推進プログラム」に採択されました。教育学部の学生・



「ちゃぶ台ルーム」の様子

大学院生・教員が山口の現職教員と協働して、
子どもと継続的に関わる多様な場を提供してい
ます。教育に関わる課題を分析・検討する場と
して「ちゃぶ台ルーム」も設置されました。こ
こでの交流を通じて学生の教職に対する情熱、
指導力、人間力の向上を目指すプロジェクト事
業です。

けいざいがくぶ けいざいがくけんきゅうか
経済学部・経済学研究科

Faculty of Economics / Graduate School of Economics

http://www.econo.yamaguchi-u.ac.jp/index_e.html

経済学部には、従来の、経済学、経営学、国際経済学、経済法学、商業教員養成の4学科1課程に加えて、2005年度、観光政策学科が新設されました。また、経済学研究科は、経済学専攻と企業経営専攻の2つに分けられていますが、東アジアを中心とした国際経済の分野が充実していることが特徴です。2000年度より、経済学専攻の中に「公共管理コース」を発足させ、JICAの留学生支援無償事業の留学生を受け入れ、英語で講義を行っています。



けいざいがくぶ しほりんしほかん
経済学部のシンボル (商品資料館)

ひがし けんきゅうか
東アジア研究科

Graduate School of East Asian Studies

<http://www.eas.yamaguchi-u.ac.jp/>



東アジア研究科 (博士後期課程) は、2001年に発足し、東アジアで活躍できる指導的・高度専門職業人を養成することを目的とし、比較文化、開発政策、企業経営の3つのコースがあり、修士課程修了者なら入学資格があります。夜間、休日にも講義や演習が開かれているので、社会人も働きながら博士号にチャレンジできます。社会人、東アジアからの留学生が多いのが特徴で、学生主体の全国的にユニークで進んだ取り組みを行っています。

Journal of East Asian Studies

じんぶんがくぶ じんぶんか がくけんきゅうか
人文学部・人文科学研究科

Faculty of Humanities / Graduate School of Humanities

<http://ds.cc.yamaguchi-u.ac.jp/hmt/index.htm>

人文学部は、留学生により良い学習環境を提供することに取り組んでいます。文系分野はどうしても言語が中心になることが多いので、留学生の日本語到達レベルや研究のニーズに合わせて、バックアップしています。現在は中国、韓国やアメリカ合衆国出身の27名の留学生が、在学中です。日本語で頑張っていたり、修士・博士論文の仕上げに力を入れたり、皆さんは山口の生活を楽しんでるようです。これからは特に学術交流協定を結んでいる大学との交流を一層深めることを目指しています。人文学部・研究科の学生にも積極的に留学を薦めています。

りゅうがくせい こえ
留學生の聲

Linga Pablito Miguel (リンガ パブリート ミゲル)

だいがくいんけいざいがくけんきゅう か きぎょうけいせいせんこう ねん
大学院経済学研究科企業経営専攻1年 ガボン

やまぐちだいがく すば
山口大学って素晴らしい

ほこくにほんのけいざい きょうみがあつたので、にほんへりゅうがくをきめま
した。日本へ来た当初は、日本語が全くわからなかったのですが、
やまぐちだいがくこくさい いろいろくにりゅうがくせい いっしょ たの にほん
山口大学国際センターで、色々な国の留学生と一緒に楽しく日本
語を学びました。友達もたくさん作りました。

にほんじん ともだち らいき みな、そして たのくにりゅうがくせい かげ
日本人の友達、地域の皆さん、そして他の国の留学生のお陰で
僕の生活はとても楽しいです。大学の勉強以外に、文化、そして言語なども学んでいます。
しやうらい にほん むす づく かんが
将来、ガボンと日本を結びつけるビジネスを作りたいと考えています。



く 宰纓 (パク ゼヨン) けいざいがくぶ かもくとうりしやうせい かんこく
朴 宰纓 (パク ゼヨン) 経済学部科目等履修生 韓国



かんこくじん しやう たいせつ かんが みんぞく このしやう い
韓国人は「情」をいつも大切に考えている民族です。この「情」と言うこ
とは人と人の中で生まれてくれるものであり、韓国人を語る時には欠かせ
ないテーマのひとつです。「情」には様々な意味が含まれていますので一言
では説明し切れません。ちなみに、「情」をテーマにしたCMが韓国人にと
ってはアピールできるくらいです。

わたし こういう「情」をまさか山口で味わえるとは全く思っていませんでした。しかし、私は味わいました。これは言葉では説明できない、山口の人たちと私の感情のつながりだと思っています。単なる日本人の優しさを超えるものを山口の人たちは持っていたのです。

く 娟 (ト ケン) だいがくいんりこうがくけんきゅうか かんせい こうがくせんこうしゅうし ねん ちゅうごく
杜 娟 (ト ケン) 大学院理工学研究科感性デザイン工学専攻修士2年 中国
(山口大学工学部2005年卒業)

わたし ねんまえ にほん わた にほんごがっこうへ ねん やまぐちだいがく にゅうがく やまぐちだいがく
私は6年前に日本に渡り、日本語学校を経て、2002年に山口大学に入学しました。山口大学で
は、留学生に対し日本語の授業を開き、また理工系学生に向けて基礎知識の
ほしやう てあつ おうえん
補習など手厚い応援をしています。

たんしんりゅうがくせいなか わたし いぶんか とくゆう いろいろ もんだい ちよく
単身留学生活の中、私は異文化コミュニケーション特有の色々な問題と直
めんし こうりつ もんだい かいけつ のうりやく み わたし にほん りゅうがくけい
面し、効率よく問題を解決する能力を身につけました。私は日本での留学経
けん い にほん しやうしよく おも げんざいしやうしよくかどう
験を活かし、日本で就職しようと思ひ、現在就職活動をしています。将来、
せがい ぶたい かつやく じやせい おも
世界を舞台に活躍する女性になりたいと思っています。



国際センター

International Center

http://ds21.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~bld10/lc/lc_top.htm

山口大学国際センターは2002年4月に留学生センターとして設立され、2004年4月に大学が国立大学法人化されてから、国際センターと名称が変わりました。国際センターでは、外国人留学生の日本語教育や生活支援、そして大学の国際化のための業務を行っています。

2006年11月1日現在で、世界の28カ国・地域から325名の留学生が山口大学で学んでいます。2002年センター設立当時は約240名だったので、山口大学での留学生数は増加傾向にあります。

国際センターのスタッフは、国際センター長、国際センター専任教員5名、そして国際課の事務職員11名がおります。スタッフ一同、大学全体の国際化のために皆がんばっていますので、よろしくお願いいたします。



国際センターでの日本語の授業



留学生見学旅行（広島）

山口大学のニュースが見られます!!

<http://ds21.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~www-yu/digiyama/index/>

山口大学の研究・教育・イベントなどを紹介する映像「デジタル山口大学」が上のサイトで見られます。



バルーンによる植生調査

やまぐちだいがく べんきょう りゅうがくせい かず
 山口大学で勉強する留学生の数 (H19.3現在)

くに ちいきべつ
 国・地域別

がくぶ けんきゅうか べつ
 学部・研究科別

国	籍	学部学生	大学院生	非正規生	合計
韓国		7	11	13	31
中国		25	106	49	180
台湾			2	1	3
フィリピン			1		1
インドネシア			5		5
マレーシア		20		1	21
ベトナム			4		4
タイ			7	5	12
ミャンマー			2		2
ラオス			1		1
バングラデシュ			18	1	19
ネパール			3		3
スリランカ			2		2
イラン			4		4
トルコ			1		1
エジプト			4		4
タンザニア			2		2
カメルーン			1		1
ガボン			1		1
リビア			1		1
アルジェリア			1		1
カナダ				1	1
アメリカ			3		3
メキシコ			1		1
ブラジル			1		1
ドイツ				2	2
オーストラリア				2	2
合計		52	182	75	309

学部学生	
人文	3
教育	0
経済	3
理	5
医	1
工	40
農	0

大学院生	
人文	5
教育	6
経済	43
医	26
理工	48
技術	1
東アジア	22
連合獣医	25
農	4

非正規生	
人文	17
教育	14
経済	35
理	2
医	1
工	3
農	3
連合獣医	1
国際センター	1

いかがおすごしですか？

やまぐちだいがく そつぎょう 山口大学を卒業したみなさんが きんきょう ほうこく 近況を報告できる けいじ ばん かいせつ 掲示板を開設しました。 いま 今、
どうしているか、 やまぐち おも いて 山口の思い出など、ぜひ、 か こ 書き込んでください。

アドレス：http://web.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~center/inc_network.htm

ID : ryugakusei

パスワード:YUISNW07

How Have You Been Doing?

How have you been doing?

Yamaguchi University has opened a bulletin board for you, YU alumni. Please do feel free to write YU, your alma mater, and your colleague alumuni so you will let them know about what you have been up to lately including your memories from your YU days and so forth. Thank you.

Address : http://web.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~center/inc_network.htm

ID : ryugakusei

PASSWORD : YUISNW07

発行元：山口大学国際センター

〒753-8511 山口市大字吉田1677-1

TEL 083-933-5982

http://ds21.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~bld10/lc/lc_top.htm

Publisher: Yamaguchi University International Center

1677-1 Yoshida Yamaguchi-City Postal Code : 753-8511 TEL 083-933-5982